



柏木だより

令和6年10月8日(火)

八王子市立柏木小学校

教育目標： 自分を育て ともに育つ子

10月特別号

◎つたえあう（重点目標） ○わかりあう ○きたえあう

本校HP URL : <http://hachioji-school.ed.jp/kswge/>



令和6年度（7月）学校評価の結果について

日ごろから、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。7月に実施した保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

【保護者 学校評価】 児童数217 回答71 回答率32.7%

(昨年12月の実施より回答率がやや上がりました。ご協力ありがとうございます。)

	質 問 項 目	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	わからない (判断できない)	肯定的評価
1	学校の教育目標「自分を育てともに育つ子」（つたえあう・わかりあう・きたえあう）を知っている。	35.2%	52.1%	7%	5.6%		87.3%
2	学校は特色ある取組（読書活動の推進・国際交流・漢字検定・計算大会・本物との出会い（講演、体験など）の実施・家庭での3分間音読・たてわり班活動・とも遊び）を行っている。	49.3%	42.3%	8.5%	0%		91.6%
3	本校が南大沢中学校、南大沢小学校と合同で行う取組（小中一貫教育の日、研究授業、合同授業、おはようコミュニケーション、地域清掃、南大沢スタンダード等）について知っている。	56.3%	33.8%	8.5%	1.4%		90.1%
4	学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	63.4%	28.2%	2.8%	1.4%	4.2%	91.6%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	28.2%	52.1%	5.6%	1.4%	11.3%	80.3%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。（毎月いじめアンケートの実施と6月・11月ふれあい月間）	32.4%	42.3%	5.6%	8.5%	11.3%	74.7%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	35.2%	43.7%	7%	4.2%	9.9%	78.9%
8	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などに取り組んでいる。	32.4%	35.6%	8.5%	5.6%	16.9%	68.0%
9	学校の学習活動に対する評価は適切・公平である。	33.8%	40.8%	4.2%	2.8%	18.3%	74.6%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	42.3%	39.4%	7%	5.6%	5.6%	81.7%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	53.5%	26.8%	1.4%	2.8%	15.5%	80.3%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	35.2%	32.4%	8.5%	7%	16.9%	67.6%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりや、ホームページ等で適切に情報を提供している。	31%	54.9%	8.5%	4.2%	1.4%	85.9%

14	学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。	33.8%	22.5%	2.8%	2.8%	38%	56.3%
15	地域教材・地域人材を活用した授業（生活科・総合的な学習の時間等）を行っていることを知っている。	42.3%	32.4%	2.8%	1.4%	21.1%	74.7%
16	保護者私費負担金の軽減に力を入れていることを知っている。	25.7%	34.3%	12.9%	5.7%	21.4%	60.0%

【児童 学校評価】（5，6年対象）

質 問 項 目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう思 わない	わからない (判断でき ない)	肯定的 評価
1	先生たちは学校の教育目標を伝えている。	42.7%	44%	8%	5.3%		86.7%
2	先生たちは特色ある取組（読書、学力、英語等）に熱心に取り組んでいる。	58.7%	33.3%	6.7%	1.3%		92.0%
3	先生たちは小中一貫教育に熱心に取り組んでいる。	33.3%	56%	5.3%	5.3%		89.3%
4	先生たちは、児童が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	65.3%	17.3%	2.7%	0%	14.7%	82.6%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように、先生たちは指導している。	52%	28%	5.3%	0%	14.7%	80.0%
6	先生たちは、いじめを起こさない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	46.7%	29.3%	4%	2.7%	17.3%	76.0%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいる。	41.3%	30.7%	12%	0%	16%	72.0%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器の活用などの工夫に取り組んでいる。	41.3%	36%	2.7%	0%	20%	77.3%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守る指導をしている。	53.3%	30.7%	1.3%	1.3%	13.3%	84.0%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いて、児童の生き方や将来についての指導をしている。	40%	30.7%	6.7%	0%	22.7%	70.7%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいる。	50.7%	28%	4%	0%	17.3%	78.7%

【児童 授業評価】（3，4，5，6年対象）

質 問 項 目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう思 わない	わからない (判断できな い)	肯定的 評価
1	先生の教え方は分かりやすい	54.8%	30.0%	8.7%	2.2%	4.2%	84.8%
2	自分の学習への取り組みを、先生はきちんと評価している	53.2%	30.4%	7.5%	2.2%	6.7%	83.6%
3	先生は、質問にいていねいに答えている	52.2%	30.2%	7.3%	3.0%	7.3%	82.4%

【考察】

(1) 保護者学校評価について

いつでもどこでも短時間で回答できる、Google フォームによる学校評価を実施し、個人面談の際にも担任から呼びかけを行いました。昨年度7月より回答率がやや下降、12月よりは上昇しました。より多くの保護者の皆様にご協力いただけるよう、周知方法の検討をまいります。

今年度前期の学校評価では、多くの項目で肯定的な評価をいただきました。

肯定的な回答が低かった設問は、「8 学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などに取り組んでいる。」「12 学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。」「14 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。」

「16 保護者私費負担金の軽減に力を入れていることを知っている。」の肯定的な評価が7割以下となりました。授業の工夫については、ICT 機器だけでなく、バランスよくさまざまな手法で学力を身に付けさせる必要性を感じます。また、ユニバーサルデザインの学校をめざし、教室内の整理整頓や掲示物の工夫をさらにすすめていきます。特別支援教育については、特別支援教育コーディネーターを中心として、特別支援教室みずき教室、日本語学級との連携をしながら、必要な児童への支援を行っていきます。保護者負担金については、柏木小学校独自の質問です。市内の小中学校では、保護者負担金の減額ができないか検討を始めています。柏木小学校では3年前から見直しを行い、市内の最低徴収額となっています。必要最低限の教材を購入し、有効活用することで児童に学力等を身に付けさせる手立てを今後も検討していきます。なお、5・6年生の移動教室費用については、ここ数年の物価高騰や規則改正に伴い、毎年値上げとなっています。

「6 いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくり」「7 授業や学校行事への意欲的な取組の指導」「9 適切・公平な評価」「15 地域教材、地域人材の活用」についても、肯定的評価が70%代だったため教育活動の取組についてお知らせし、改善策を講じていきます。

(2) 児童学校評価について

「7 落ち着いて学習できる学級づくり」「10 「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いての生き方や将来についての指導」が70%前半でした。学校では、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」だけでなく、様々な場面で、体験活動や外部人材による授業を行い、働くことや様々な職業について知り、将来の職業につながるよう教育活動を行っています。学んでいることが、自分の将来の進路や職について考えることと、どうつながっていくのか理解できるよう指導を行ってまいります。

「児童 授業評価」については、今まで4年生以上で実施していましたが、今年度より3年生以上で実施しました。授業のわかりやすさ、取組の評価や発言のしやすさについて、肯定的な評価が多くなっています。

【保護者の自由意見より】

1) 学校についてよい評価をしていただいたご意見

- 日頃より丁寧な指導をありがとうございます。難しい年ごろになってきたと思いますが、クラスの雰囲気も良く、楽しそうに学習をしている様子を見て安心しています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- 人数の多いクラスで、まだまだ手のかかる年頃の子達で担任の先生は大変だと思います。今のところ学校は楽しそうに通っていてありがたく思っています。
- 日光移動教室も無事に終わることができてよかったと思います。ありがとうございました。
- 学校の水着に対する改善、ありがとうございました。

2) ご要望や、ご心配されていること

- 席替えをしたことなど、学級の取組でも保護者へ早く発信してほしい。児童相談所への報告。死ねなどの暴言について道徳での学習。誰が学校で子どもを守ってくれるのか、心配でならない。
- 35人一クラスというのは全然手も目も行き届いていないし、先生の負担は大きいし、先生の怒り方も強いのでかわいそうだと毎年思う。まず学校が楽しいところだと思い、元気に登校するところからスタートなのに、学校に行きたがらない子が続出する。先生負担が大きいにも関わらずサポートの人数も少ない。たまに教室前を通ると荒れている。生徒はもちろん先生も気の毒すぎる。まだ下にもいるが、柏木小学校に入れたという気持ちが薄れる。
- クラスに授業妨害などをする児童がいた場合、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーなどとのカウン

セリングを積極的に行ってほしい。困っている人がカウンセリングを受ける印象があるが、問題行動のある児童と保護者こそがカウンセリングを受けるべき。

- 先生の言葉遣い。子供に対して、「静かにしろよ」などの言い方をされる方がいるようで心配になる。
- やんちゃな子が多く、かつ人数が多すぎて先生の目が行き届かない。2クラスに分けられなくても、何かしらで授業等を分散させるなどの工夫をしてほしい。毎日の登下校、荷物が重くて肩への負担がすごいので、置き勉にしてあげてほしい。
- 1学期の授業公開は1時間にとどめるなど、先生と子供たちの負担軽減について検討してはどうか。
- クラスの問題、保護者と先生の連絡連携が全然うまく取れていない。目、手が行き届いていないので、補助でどなたが入るか、特例として学級を分けてほしい。
- 学校の様子を知るには、こちらからホームページを毎日見るようにしないとわからないようになっているのか。小学校の敷地で作物を育てているのはとても良い。これからは化学肥料なく、自然農法で安心安全な生野菜食を提供してほしい。ミネラル豊富な天日海塩をしようしてほしい。水道水に浄水器をつけてほしい。土に触れたり、自然に触れる機会を多く持てほしい。プールの水は安全なのか。養蚕素晴らしい。足育先生の足育に取り組んでほしい。ベビー科学を学んでほしい。体幹のこそだての学校の学びをしたい。楽しく発達を促す取り組みをしたい。学校の宿題に音読があるのは、特色ある取り組みの家庭での3分音読の実施のためか。音読はなんのために、なんの効果を得るための取り組みか。35人を型にはめる教育では担任の先生の負担が大きいのではないか。学校教育法で定めているので、法律からなのかもしれないが、現場で柔軟に対応する方法はないのか。どんな子も自分らしさを保てるよう情報提供して、家庭と学校を共によくしていけるようにしたい。
- 修学旅行で日光江戸村を楽しみにしていたが、上の子の時は行ったが入ってなくて残念だった。行動班と生活班を先生に決められてしまって子供たちも楽しみにしていたのがっかりしていた。子供たちに決めさせて責任ある行動をとらせるのもいい経験になるのではないのか。
- 卒業を控えている学年に妊婦の先生を配置するのはいかがなものか。ましてや、妊婦を日光のハイキングに参加させるなんて信じられない。
- 去年の運動会はあきらかに力を入れていないと感じてしまったので、今年の運動会は改善されることを願っている。
- 水泳指導が3回だけでは少なすぎると感じる。3回のためにスクール水着指定はやめてほしい。
- 暑い日に冷房が使われていない時があるらしい。もうこの時期は冷房を使うように、学校単位で決めてほしい。暑いと授業に集中できなかつたり、熱中症になってからでは遅い。
- 保護者会の終了時刻も記載してほしい。終了時刻が読めないため、参加を考えてしまうことがある。
- 学校よりも他校ではアプリ配信が進んでいるのになぜ柏木小ではできないのか。
- パソコンからゲームを消してほしい。小さいし、目が悪くなるし、コントロールできないしで少し困る。
- 低学年の男の子が土日などに大平公園の池の中に入ってメダカやカメを網でつかまえていたりしているのをなんとも見かける。次見かけたら警察に通報しようと思う。
- 感染症などが出た際のお知らせが遅い。学年で出た時点で少人数でも教えて頂かないと家庭での受診の判断など遅れ感染が広まる為とても困る。

【学校より】

学級の様子について

- ・学年だよりの他、全学級で「週の予定表」等を活用し、学級の様子を伝えます。

児童の指導について

- ・令和6年度は、1～5年生が35人学級、6年生は40人学級と法律で定められていて、その数の教員配置しかありません。柏木小では担任のサポートとして「学校サポーター」を全校の中で1日1人、1年生を中心に配置しています。また、9月より「学年補佐」として「エデュケーションアシスタント（今年度のみ市の配置予定）」を週4日1年生に配置しています。
- ・全学年で道徳教育を中心に、粘り強く繰り返し指導を行います。全体指導と必要に応じて個別指導を行い、善悪の判断ができるよう6年間を通じて指導を行っていきます。
- ・学習用端末は、「柏木小SNSルール」を守って、正しく使う指導を再度行いました。
- ・学校には都のカウンセラーが毎週木曜日に配置されていますので、事前予約のうえ、ご活用ください。また、市の教育センターでもお子さんに関する相談を受け付けています。

教科書等の持ち帰りについて

- ・全学級で、算数・国語の持ち帰りを行っています。それ以外の教科については基本的に学校保管とし、金曜日や月曜日の持ち物が多くならないよう工夫をしています。

冷暖房について

- ・八王子市空調設備等運用基準に従い、適切に使用しています。一括集中管理のため、教室ごとに温度を設定することが難しくなっています。教室内の場所によっては効きが悪かったり効きすぎたりすることがあるため、児童の様子を見ながら調節していますが、上着での調節等にご協力お願いします。

「水着」について

- ・今年度変更し、ご理解をいただいたところですが、来年度に向け再度検討していきます。

「授業公開・保護者会」について

- ・保護者の方がより多くの授業を参観できることを考えていますが、公開の時間数について検討していきます。
- ・保護者会の終了予定時刻について目安の記載をし、できるだけ出席していただけるようにします。

「お便りの配信」について

- ・10月より紙ベースのお便り・HPへの掲載と合わせて、Home&Schoolでの配信も行っています。紙ベースでの配布の希望もあり、今年度については紙ベースでの配布も継続します。令和7年度以降については、家庭のネット環境等の調査を行い、配信に変更していきたいと考えています。なお、多くの学校が災害時等の連絡をHome&Schoolで行っていますが、アクセス数の集中によりサーバーがダウンすることがありますので、緊急時は従来通りマチコミを使用します。マチコミのアプリはそのままにしておいてください。
- ・感染症に関する情報について、感染の広がりや心配される場合、早めにお知らせします。受診の参考にしていただければと思います。

「教員の対応」について

- ・今年度、2名の教員が産育休に入りました。事情により1名は6年生担任となりましたが、どの学年であっても、大切な児童のために教員は全力で指導にあたっています。また、全国的な人材不足により、産育休代替教員が見つからない状態も続いています。児童の学びに影響が出ないように、全校体制で対応していきます。なお、日光のハイキングについては宿舍待機をさせていただきました。ご心配をおかけしました。
- ・教員の言葉遣いや態度について、「児童の手本となる生き方をする教師を目指す」ことを全教職員で再確認しました。

「教育課程」について

- ・校外学習の見学先等について、柏木小の児童にとって教育効果が高く、学年の学習内容にふさわしいものを選び、保護者の私費負担軽減になることも考慮しています。また、年度によってできるだけ変わることがないように、学校としてそろえていく方向を検討しています。
- ・日光移動教室の行動班については、日光東照宮は一般客に交じって児童だけの学習となるため、児童全体のバランスを考えての編成としました。

「音読の宿題」について

- ・音読の宿題は「特色」とは直接は関係なく、「家庭学習の習慣」や「読書活動の推進」「脳の活性化」等の効果のために行っています。ご協力お願いいたします。

このほか、柏木会や学童についてもご意見をいただきました。令和4年度から柏木会の業務削減に取り組み、保護者の負担軽減を行っています。児童のためにより良い方向を考えていきたいと思っています。

アンケートに寄せられた温かい励ましや厳しいご指摘等、ご意見をいただきありがとうございます。学校では、全教職員が責任をもって児童の指導に当たらなければいけないと考えています。一つ一つのご意見を真摯に受け止め、改善につなげ今後の教育活動に生かしてまいります。もしお子さんのことで何かお気付きのことがありましたらいつでも学校までご相談ください。アンケートへのご協力、ありがとうございました。